

議会報告会 会場報告書

担当班：2班 班代表者：大西 基雄

概要			
地区名：城北地区 日時：令和元年5月28日（火） 19：30～21：19 場所：玉水会館 参加人数：14人（男14人・女0人）	【出席議員】 大西 基雄 栗山 泰三 小島 政行 園田 依子 國里 修久 田村 直也	(1) 開会あいさつ：大西 基雄 (2) 議会報告：小島 政行 (3) 質疑応答：下記参照 (4) 意見・提言等：下記参照 (5) 閉会あいさつ：小島 政行	挨拶・総括：大西 基雄 司会進行：栗山 泰三 報告：小島 政行 受付・記録：園田 依子 國里 修久 会場（マイク）：田村 直也

【主な質疑】

質疑・意見	回答
<p>・市名変更によって、特産品のPR等、機運が高まることは期待できる一方、担い手不足や後継者不足の課題にしっかりと向き合わなければならない。また、農産物生産のための農業用水路やため池等の傷みが進んできており、設備的な課題もある。こうした中で、十分な生産体制が取れるか危惧している。様々な補助事業もあるが、年金生活をしている農業者の方の中には、自己負担が生じること等から、農業をやめてしまう人もいる。退職後に農業を始めたが、肥料等にも費用がかかることから、売れてもなかなか儲けにはならない状況がある。農業の構造的な問題であると考えますが、担い手確保のためにも農業で儲けることができる仕組み作りを議会としても検討してほしい。</p>	<p>・担い手不足など重要な課題であると認識しており、市では農都創造政策官を登用し、解決を図ろうとしています。他の集落でも同様の課題があることも認識しており、一般質問等において議員から様々な提案がなされている中、いただいたご意見については、改めて議会で共有します。</p>

質疑・意見	回答
<p>・3月定例会では、事業計画が白紙であること等から予算を修正したとのことであるが、現在の丹波篠山市場の検討状況について説明されたい。</p>	<p>・現在、市場として使用されている場所は5月末までの期限となっています。次の場所として、旧木材市場の跡地を慢性的に不足している観光客用駐車場として約5000万円で市が買い取り、その一角を使用して開場する計画となっています。</p>
<p>・藤岡口自治会は9世帯あり、約32万円（1世帯：月3,000円*12カ月*9世帯）の自治会費で運営している中、公民館の修繕等をしたいが、資金が足りない状況である。市の補助事業もあるが、1/2の自己負担を伴うことから活用できないでいる。山の管理も難しくなっている。持続可能な集落の運営について考えてほしい。</p>	<p>・同じような課題を持つ自治会が市内に多くあると考えています。昨年度の議会報告会でも同様の意見があったことを踏まえ、今年度、所管の委員会で小規模自治会の運営の方向性について調査・研究しています。少しでもみなさまの参考になるよう調査していきたいと考えます。</p>